

みなさん、こんにちは。県立生涯学習推進センターメルマガ担当です。

この間まで、暖かくなってきたなと思い、春も近づいてきたなと感じていたのですがここ最近、朝の最低気温が氷点下、日中の気温もあまり上がらないという日があり、着る洋服や上着なども考えなければならず、悩ましい季節ですね。

この時期の季節の変わり目を、よく、「三寒四温（さんかんしおん）」などという言葉で表現することがあります。気象庁の公式サイトでは、気温に関する用語として「冬期に3日間くらい寒い日が続く、次の4日間くらい暖かく、これが繰り返されること。中国北部、朝鮮半島などに顕著な現象」と解説されています。

Weathernewsによると、日本の冬は、「3日間寒い日が続いた後に4日間暖かい日が続く」という周期が現れることはほとんどないようです。代わりに、早春になると低気圧と高気圧が交互にやってきて、低気圧が通過し寒気が流れ込んで寒くなった後、今度は高気圧に覆われて暖かくなり、周期的な気温の変化を繰り返すことが多くなります。このため、日本においての『三寒四温』という言葉は、本来使われる冬ではなく、寒暖の変化がはっきりと現れる春先に用いられるようになったということです。

【weathernews】

<https://weathernews.jp/s/topics/201802/260175/>

私が三寒四温を初めて知ったのは、「3 can 4 on」というお店の名前でした。その昔、盛岡のショッピングセンターの中にそのお店はあったと思います。大人の服だけでなく、子ども服も扱っていらしたので、よく行きました。はじめは、「スリーキャンフォーオン(・・?)と読んでいましたが、ある日、「サンカンシオン」と読むということを知りました。そしてある時、「もしかして、3 can 4 on=三寒四温？」とつながりました。この時期のこの現象のことを言い表す言葉があったのだと、うれしくなったのを覚えています。

先日、「今日は、寒いかな？」と娘が言うので、「この間まであったかかったけど、今日は寒いみたいだから、上着を着ていった方がいいよ」と言うと、「昨日まであったかかったのに…」と娘が言うので、「三寒四温」について語りました(^^)／

他にも何かあるのかと思い調べてみました。いろいろありましたが、一つだけご紹介します。

「春寒料峭（しゅんかんりょうしょう）」

（春が訪れた後でも、寒さが戻ってきて、肌寒い天候のこと。）

まさに、今のこの時期の天候ですね。日々の気温や天気をチェックして、上手に体感温度の調節をし、年度末と年度初めの忙しい時期を健康に過ごしましょう。

※次回のメルマガは、4月14日（木）の配信予定となります。

☆子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/
kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★